



## 今年1年ありがとうございました

長かった2学期も終わり、子供たちが楽しみにしていた冬休みとなります。例年誰が出すおたよりにも「年末年始の行事に参加させてください」とあると思います。私の勝手な思い込みですが、日本の伝統文化は世界に誇れるものではないかと思っています。冬休みは日本文化を知る良い機会となります。御家庭においても積極的に日本文化に触れさせ、郷土に誇りを持てるような心の育成に御協力をお願いします。

2学期も多くの行事等に取り組み、子供たちは大きく成長したように感じます。音楽会、修学旅行、児童会役員選挙……。一つ一つの行事はどれも子供たちにとって大切な取り組みであり、成長の良い機会となります。特に全校にとっては音楽会。6年生にとっては修学旅行。と言うように、それぞれの学年に応じた成果をあげることができました。全てにおいて、御家庭の御協力があったことに、改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

常に学校生活において子供たち同士が良いところを見合ったり、感謝の気持ちを持ったりして、大明小学校をより良い学校にしていってほしいと願っています。終業式の時にも子供たちにも話をしましたが、「言葉」の大切さについて考えてほしいと思っています。どうしても人は相手の悪いところに目が行きがちです。しかし、意識して良いところを見たり、感じたりすることでお互いの理解が深まり、より良い人間関係の構築につながります。良くも悪くも「何気ない一言」「何気ない行動」が相手の人生を大きく変える可能性だってあります。だからこそ「良いところを見る」「良いところを感じる」「良い言葉掛けをする」するとともに、「悪く見ない」「悪く感じない」「悪い言葉掛けをしない」事を大切にしたいですね。一人一人のちょっとした心掛けが学校全体を大きく変え、みんなが安心して生活できる場所になります。小さな力でも多く集まることで大きな力になります。自分たちの生活は自分たちでよくするしかありません。子供たちの大きな力に期待しています。

1年を締めくくる12月に、言葉遣いを含め生活全体を見直すことは大切なことです。御家庭においても子供たちと一緒に考え、2024年12月31日に家族全員が「今年1年、ありがとう。いい年だったね!」とあって、終わられるとすばらしいですね!

今年1年ありがとうございました。良い年をお迎えください。

今年1年保護者の方々から多くの声を頂きました。良いことはもちろんですが、時には学校への厳しい要望や改善点についても御指摘いただきました。保護者の方々からの声は、学校を発展させるためになくしてはなりません。今後も保護者の方々からの声を真摯に受け止め、子供たちにとって安心・安全な学校づくりを行っていきます。お気づき事は些細なことでも良いので、学校までお寄せください。よろしく申し上げます。